



国際ロータリー 第2610地区 富山第4分区

Rotary  Takaoka West

高岡西ロータリークラブ

2019. 7. 17 No. 2096 ①②

創立 1966年10月26日 (認証 1967年 国内創立順位 785)

● 会長 横田純一 ● 幹事 沖 昌幸 ● クラブ会報 高島 誠、宮崎甚一、安川甚一、松本和也

第2539回 例会 2019年7月3日(水)

司会 伊勢豪範 SAA

◇開会点鐘 横田純一 会長

◇国歌斉唱 君が代

◇ロータリーソング 奉仕の理想

◇会長挨拶 横田会長

まだまだ、憂鬱な梅雨空が続いております。先週火曜日、梅雨の晴れ間を見て、花菖蒲を見に頼成の森へ行ってきました。平日にもかかわらず、多くの人でした。数十メートルの杉の大木がおおう様に並び、その谷あい色とりどりの花菖蒲がひととき映えて見えました。1番奥には「とんぼ池」があり、睡蓮の花が「モネ」の絵を連想させ、大変癒される1日でした。

さて、新元号「令和」になって、2ヶ月が経ちました。あまり混乱もなく、新元号に移行しているように、思います。この令和元年という記念すべき年に、高岡西RCの会長を務めさせていただくことになりました。私としては、昨年7月以降、いろいろと準備を行い、今日の日を迎えた訳ですが、いよいよ始まるかという思いであります。のちのち記念すべき年に、会長であったことを思い出すことになるとは思いますが、今は責任の重さを感じ、身の引き締まる思いでございます。未熟者ですが、クラブの運営、そして発展のため、精一杯努力し、皆様と共に、心豊かなロータリアンになることを、目指したいと思っておりますので、温かいご支援をいただきますよう、よろしくお願い致します。

はじめに、前年の山田会長、役員の皆様、本当にお疲れ様でした。皆様のご尽力を受け継ぎ、今年度も揺るぎない歴史と、輝かしい高岡西RCの名に恥じぬ年度にしていきたいと思っております。昨年度は、若林地区ガバナーが「ロータリーを知ろう、知ってもらおう」を活動方針として挙げられ、当クラブも山田会長の「ロータリーを知り、明るく、楽しく、そして愉快地に」を掲げて活動してきました。この事と重なるかと思っておりますが、我々が本当にロータリー活動及び、精神を正確に理解できているか、もう一度原点に戻り、活動や精神を確認し、我々ロータリーが会員はもちろん地域の方々の日常により近い存在になれるよう、活動していきたいと思っております。

時代は平成から令和となりました。高岡西RCが、昭和、平成、そして令和に受け継がれた訳ですが、さらにその先へと、受け継がれるために、すべきことがあるかと思っております。そのことで、『ロータリーと共に～平成 令和 その先へ～』を今年度のテーマと致しました。そして、具体的目標を4点掲げました。皆様には、互いに心を通わせ、誇りと自覚を持って、新元号初年の今年度もクラブのためにご尽力を賜りたいと思っております。そして、密なる連絡や話し合いによる意思の疎通を図り、一層風通しのよい組織をつくりたいと思っておりますので、重ねてご指導ご協力をお願い申し上げます。

本日のプログラム：
事業計画発表（四大奉仕）

ロータリーの友7月号紹介 by 高島委員長

☆表紙～ マーク・ダニエル・マローニ

国際会長紹介

マカロニの「カ」を取って、マローニ会長と覚えて下さい♪

☆P28 ガバナーの横顔 第2610地区 松本耕作ガバナー（金沢RC）

とてもアクティブな松本Gの人柄が伝わってきます。ご自身を生き物に例えると「マグロと犬」と答えられています。

☆7月誕生日

車 弘志さん(8日) 本田準一さん(9日)
浅野 博さん(24日)

☆皆出席

広上利晴さん(14年) 中村春夫さん(14年)
松田英昭さん(8年) 小竹秀子さん(7年)
中川真彦さん(5年)

★出席報告

会員数 50名 出席者 43名
出席率 89.6%

★ニコBOX

横田会長、松田副会長、千田副会長、沖幹事、山田さん、在田さん、杉本さん、引田さん、広上さん、阪口さん、伊勢さん、松崎さんより

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

2019-2020年度 会長方針

第1点目：「会員増強」

地区方針にもある会員増強です。毎年の方針でもあり、目標に掲げるほど不可欠であります。ロータリーの根幹に関わることであり、会員の減少はロータリー活動の衰退にもつながります。会員を勧誘するためには、ロータリーの意義、規約を説明できることが必要だと思います。純増1名でも思ったより厳しいものです。全会員がもっともって会員増強に関心を持ってもらい、ぜひ勧誘していただき、会員を増員したいと思います。よく使われる言葉で言うと、このことが1丁目1番地と考えます。

第2点目：「安定した奉仕活動の継続」

まずは何といても続けることの意味です。「継続は力なり」という言葉があるように、続けることが大切であると考えます。当然、新規の事業も加えることが、過去から未来へとつながることにもなります。新規事業はまさしく、未来の象徴である「宇宙」の名がついた「宇宙アドバイザー協会」による研修事業活動、小学生を対象とした宇宙1日出前教室であります。未来を展望し、過去に行った奉仕活動で現在はやっていないが、もう一度やってみてもいいものを掘り起こすことも考えられます。古いものの中に、知るべきことが隠されているかもしれないからです。

第3点目：「意義ある例会」

例会の充実により、会員としての自覚や誇りを醸成し、会員相互の強い絆を結ぶこととなります。例えば、知名人卓話では、有名人に限らず、その筋の専門家の話を聞くことで、深く広い視野を広げることとなります。親睦では、会員家族の参加機会を多くすることで絆を深めます。ニコボックスは、会員の慶び事、祝い事、しくじり等、出来事や近況披露など、多くの会員から拠金してもらえれば多少なりともクラブが潤うこととなります。このように、例会を通して、会員相互、会員家族相互、西翠会相互等の親睦交流をもっともって広げることにより、ロータリーへの理解ができると思います。

第4点目：2020年4月19日開催「地区研修・協議会」

当クラブがホストクラブとして、お世話をします。阪口実行委員長の下、事前準備から当日まで、我々全員が何らかの役割を果たさなければなりません。うまくやって当たり前なのかもしれませんが、必ずや成功裡に収めたいと思います。高岡西RCの結束を見せようではありませんか。

第2540回 例会

2019年7月10日(水)

司会 伊勢豪範SAA

◇開会点鐘 横田純一会長

◇ロータリーソング

◇会長挨拶&会長報告

定例理事会報告

・出席免除者 12名

・会員引継ぎ 50名

◇幹事報告

・例会変更、プログラム案内

★出席報告

会員数 50名 出席者 44名

出席率 93.8%

★ニコBOX

横田会長、松田副会長、千田副会長、
山田さん、沖幹事、竹内ニコBOX委員長
累計 47,000円



今後のプログラム

◎7/17(水) 事業計画発表(四大奉仕)

◎7/24(水) クラブフォーラム

『会員増強』&前年度会計報告

◎7/31(水) 納涼夜間例会

@迎賓館ヴィクトリア 18:30~

◎8/7(水) 卓話:松崎義希くん

国際青少年交換プログラムを終えて

◎8/14(水) 休会